

# JAM熟練技能継承事業ニュース

発行：2013年8月26日  
JAM熟練技能継承推進室

## 定時制高校でも事業を活用

～大阪府立藤井寺工科高校・定時制で技能指導～

定時制高校で唯一、JAM熟練技能継承事業を活用している大阪府立藤井寺工科高等学校・定時制の「CAD・ものづくり系列」で、8月15日(木)に汎用フライス盤の技能指導がスタートした。

同校「CAD・ものづくり系列」は、ものづくりに関する幅広い体験的学習を通して基礎知識・基本技術を身に付ける学科で、今回その中から4名がフライス盤の技能を身に付けたいと参加した。

受講生のうち2名は中小企業の従業員で、既に高校は卒業しているものの、「会社のベテラン技能者が定年退職してしまって、技能を引き継ぐことができない」ことから、“社会人特別枠”で同校に編入してきた。

そうした経緯もあって、受講生の受講態度は積極的に質問するなど意欲に溢れている。

お盆を受講初日に設定したのも、「せっかくのお盆休みを有効に使いたい」ことから。

今回の技能指導に先立って行われた開講式には教頭先生も立ち会い、「JAMさんには継続して技能指導の講師派遣をお願いしたい」と、今後の継続した支援を期待している。

今年度の同学科への技能指導は、フライス盤に続いてマシニングセンターの指導、合わせて25日間を予定している。



<講義> 指導者：浅河氏(左端)、担当教諭：熊本氏(右端)



フライス盤の理論について講義する高度熟練技能者の浅河氏



フライス盤の構造と操作を受講生に説明しているようす